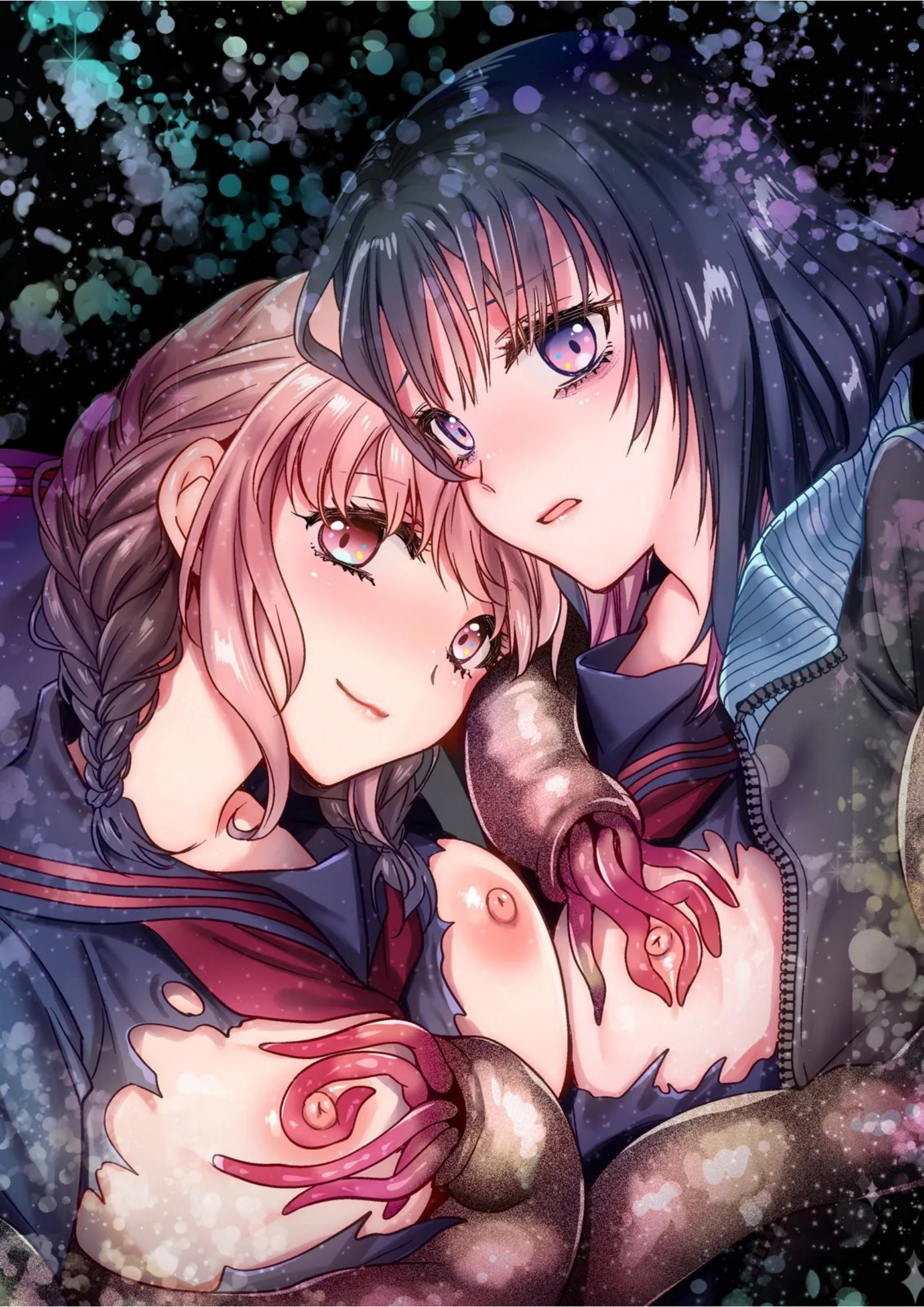




この作品について
制服触手の中で、巻数が1と2で構成された回のシリーズになっています。
1→2→2.1(電子版は2に同梱)→11→12→21の順に読んで下さい。

キャラクター紹介

名前の数字は巻数です。

通学路の
小道

「なにか」

どこからか飛来し、
とある小道に着陸した。

①「真帆」

通学路にある小道で
なにかに遭遇。
捉われて仲間となり
美野森高に卵を運んだ。
リーダー的存在。

⑫「さつき」

人生に絶望しかけていた。
真帆と由佳に誘われ
自らの意思で仲間になる。
キャリアを積んで
仲間を増やしていく予定！

美野森高

転校先 旧 体育倉庫

②「由佳」

真帆の親友。
様子のおかしい真帆を追
秘密を知ってしまう。
なりゆきで仲間になるが
楽しそうにしている。

②.1「美央」

仲間になった経緯は不明。
転校する際に卵を持って行った。
持ち前の明るさで活躍中。

⑪「晴香」

美央の転校先で
たまたま拠点に居合わせ、
そのまま仲間にならされた。

☆シリーズの簡単なあらすじ☆

とある小道にどこからか飛来した「なにか」が着陸。
帰宅中に小道を利用していた真帆が捉まり仲間にされる。
真帆は学校に卵を運び、それが孵り、親友の由佳が餌食となり、
少しずつ仲間を増やして繁殖を狙っているが…。

時代設定について…

「1」を出したのは2012年でした。

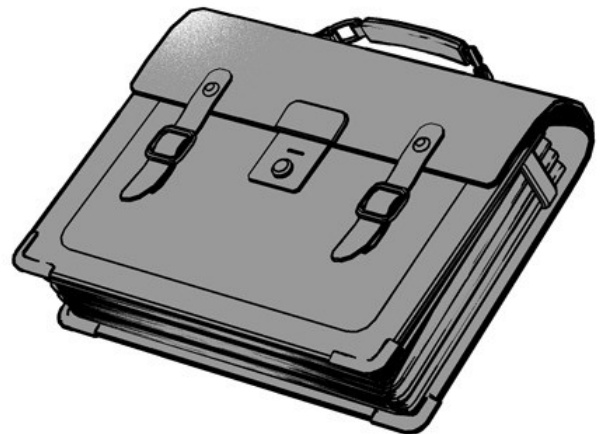
今はもう見かけなくなったこのタイプの学生鞆、
当時もかなり減ってはいましたが…

全体的にオールドな雰囲気で行きたかったので採用しました。

あと、今回は携帯電話の描写はありませんが「1」ではガラケーで、
これも当時はまだガラケーな人も多かったのです。

最近見始めてくれた方には違和感があるかもですが…

そんなわけで、1&2シリーズは当時の年代のままの描写になるので
この学生鞆が登場します。





そこが
難しいところよね

アッ

そっから
もっと分散
させなくていいの？

アッ

アッ



じゃあ
さつきちゃんの
卵はここに
運ばなかったの？

アッ

アッ

アッ

アッ

ここはもう
私や由佳：
美央ちゃんが
運んだのもあるから





だいぶ
大きくなったよねー！

制服触手

21

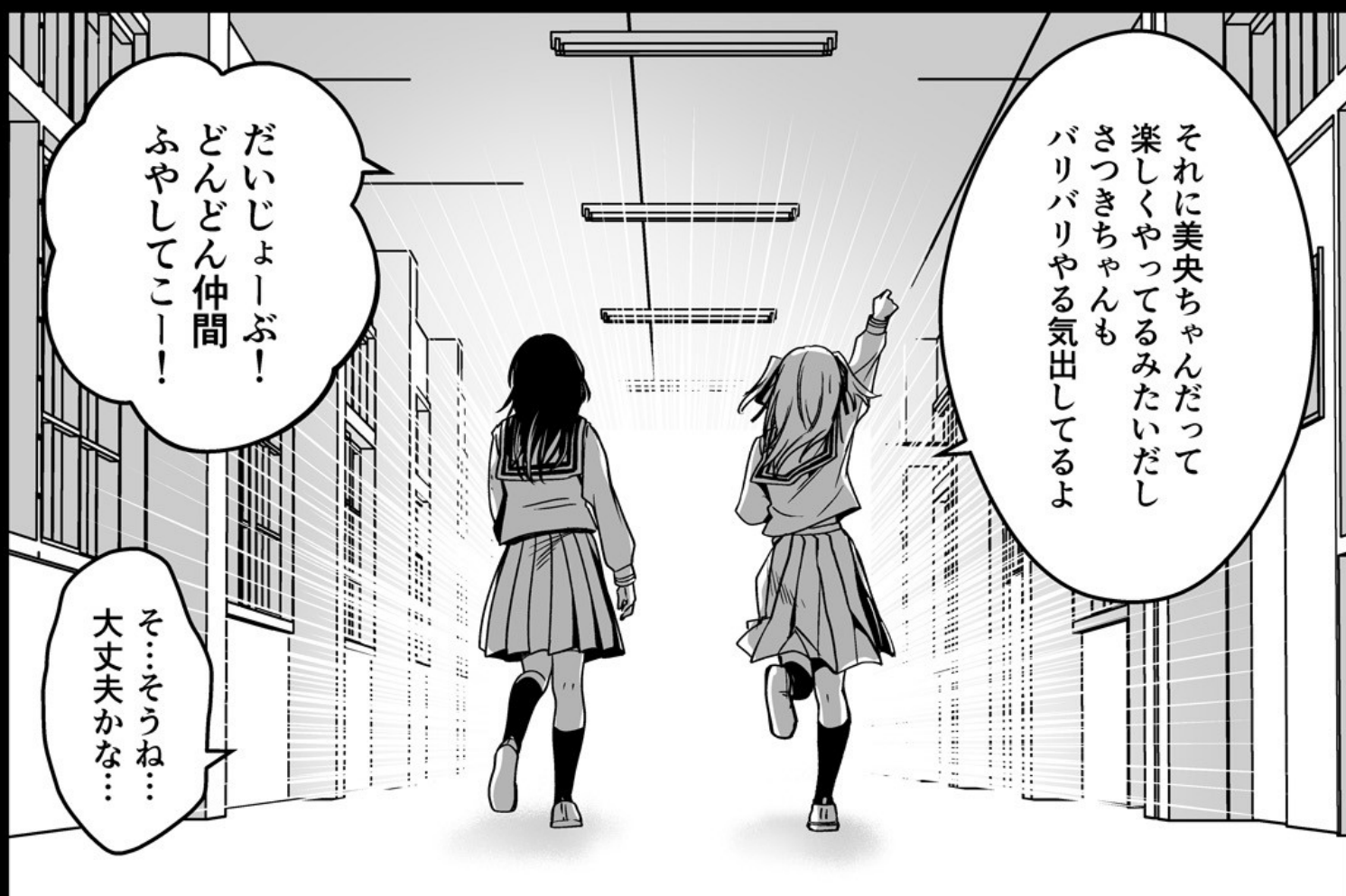














仲間になれば
幸せになれるんだから
どどんやっちゃえば
いーのに

真帆は
心配症だなあ



あれ?
由佳じゃない?

え...あっ!



でも真帆に任せて
ばっかりなのも...
私もなにか
できないかなあ

亜^あ莉^り紗^さちゃん!?

だよ
やっぱり由佳だった

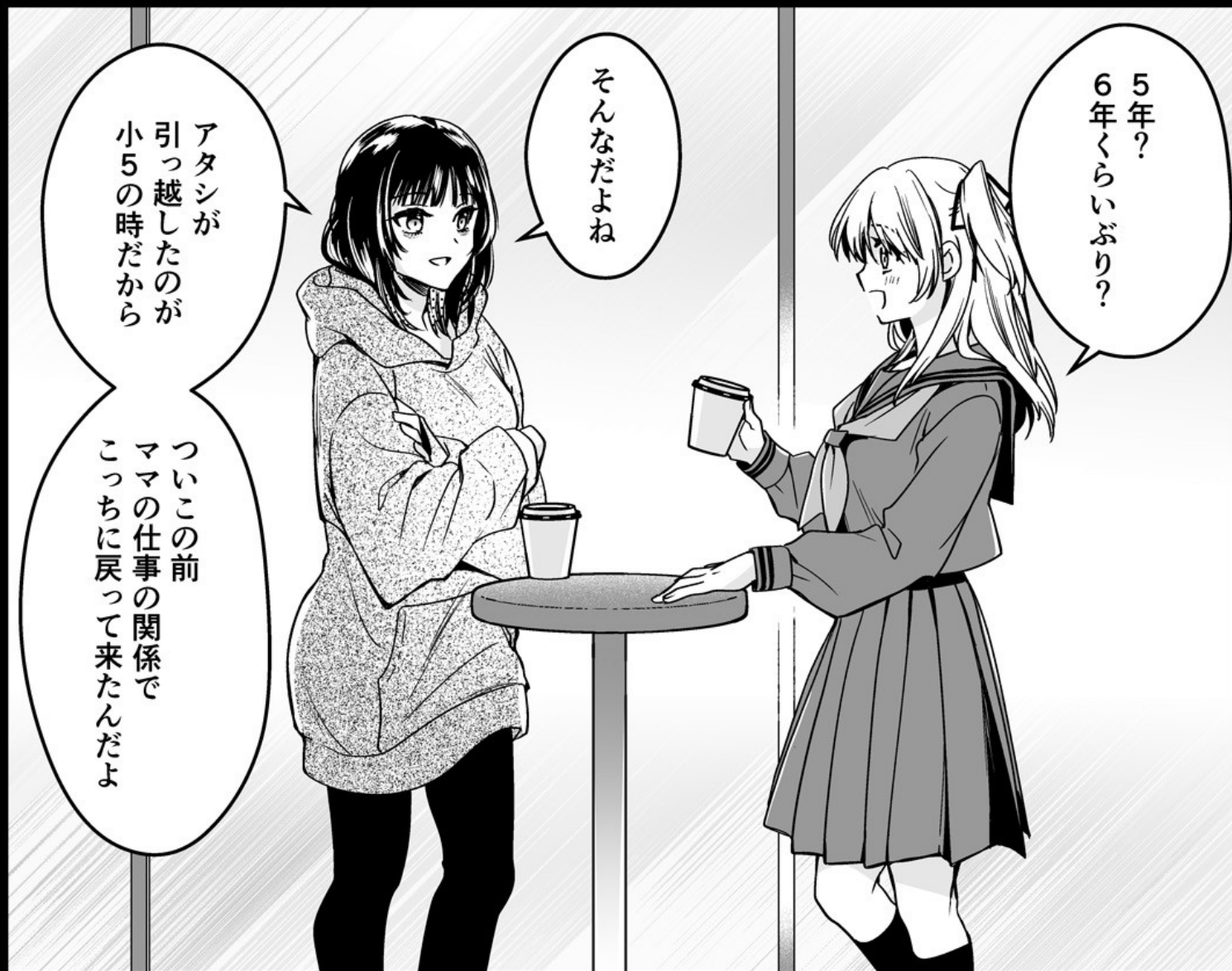
ひら
ひら

うっそ
懐かしいー!

引っ越し
以来だよ

ほんと
懐かしい!
最初わかんなかった

あはは
由佳は変わってないね



5年？
6年くらいぶり？

そんなだよね

アタシが
引越したのが
小5の時だから

ついこの前
ママの仕事の関係で
こっちに戻って来たんだよ



ところでそれ
美野森高の制服だよね？
私も3年からそこ通うよ

えっ…ほんと!?!
嬉しい!

でもこの時期に
転校って大変だね？

そーでもないよー
友達と
離れたのは
残念だけど

ママが起業
してさ

卒業したら
ママの仕事
手伝うから
受験も無くて
楽なもんよ

おお：
なんかかつこいー



っと
そろそろ時間だ

用事？

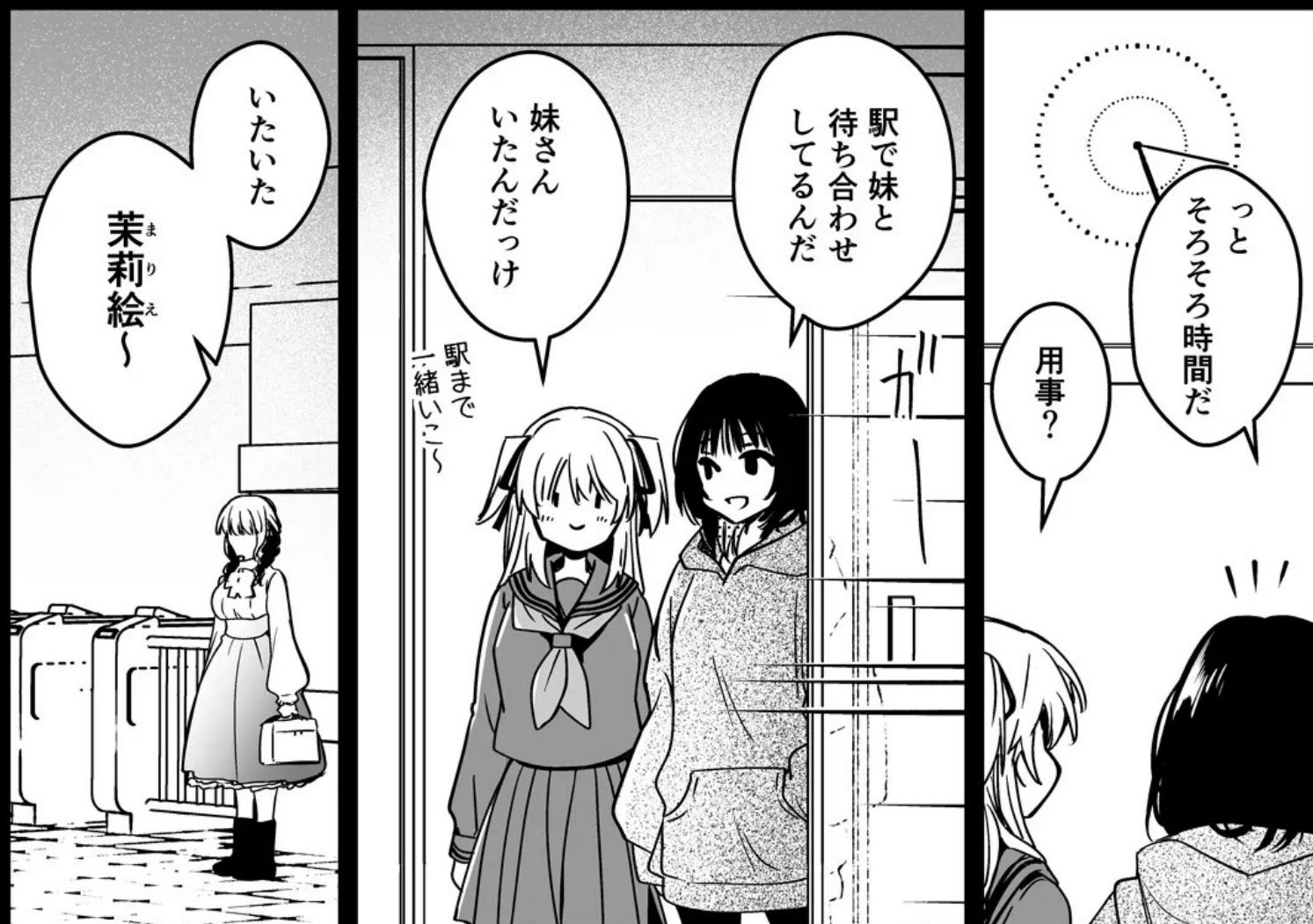
駅で妹と
待ち合わせ
してるんだ

妹さん
いたんだっけ

駅まで
一緒いこー

いたいた

茉莉絵まりえ







新学期

やほー
由佳

来たよん

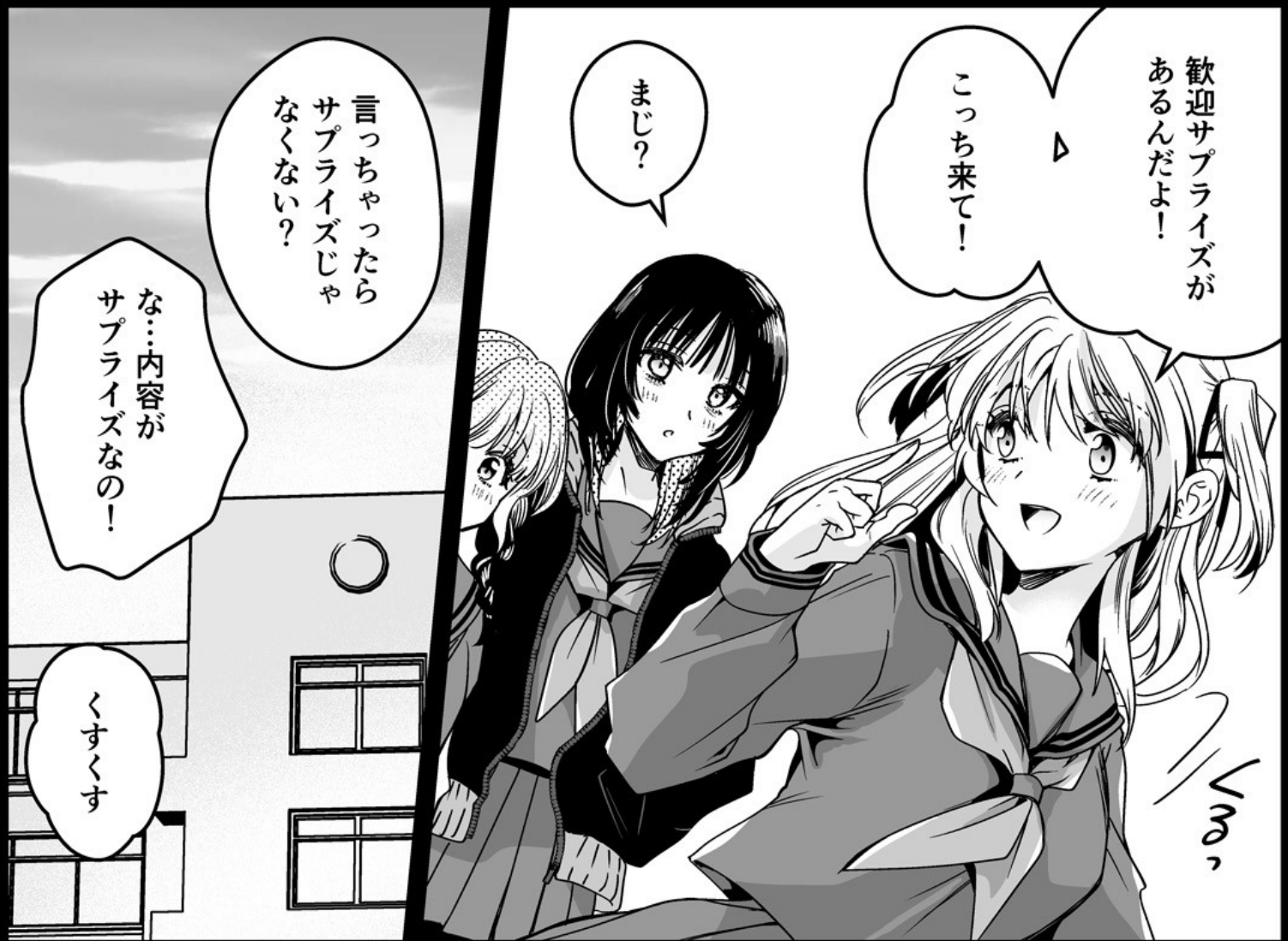
二人とも
美野森高へ
ようこそー！

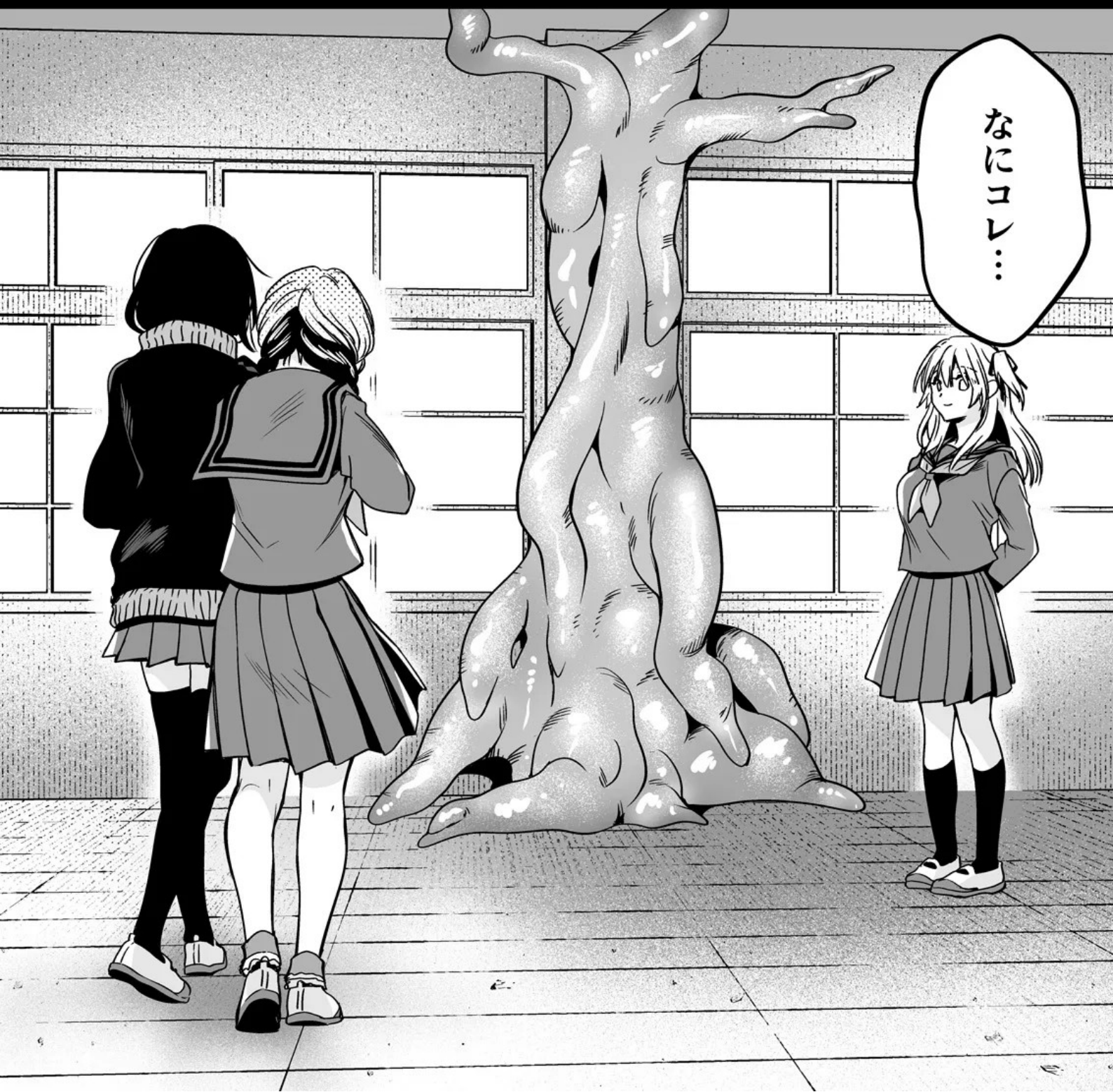
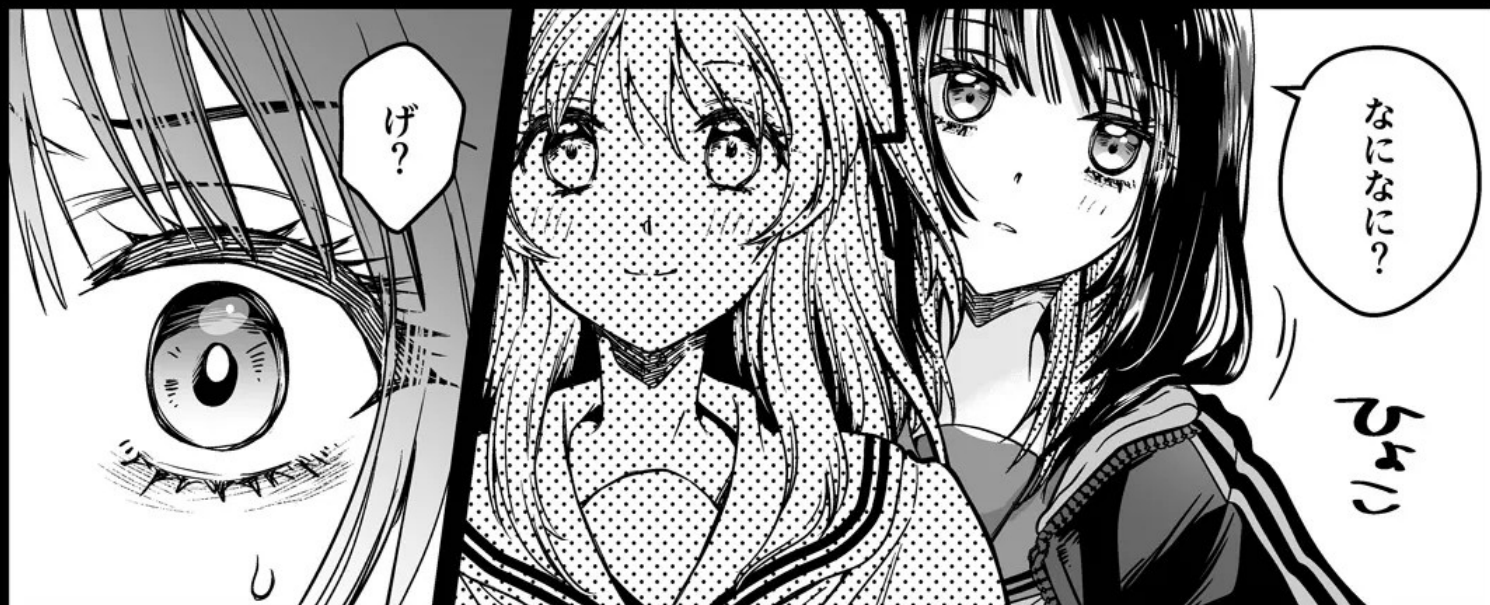
あらためて
よろしく
お願いします！

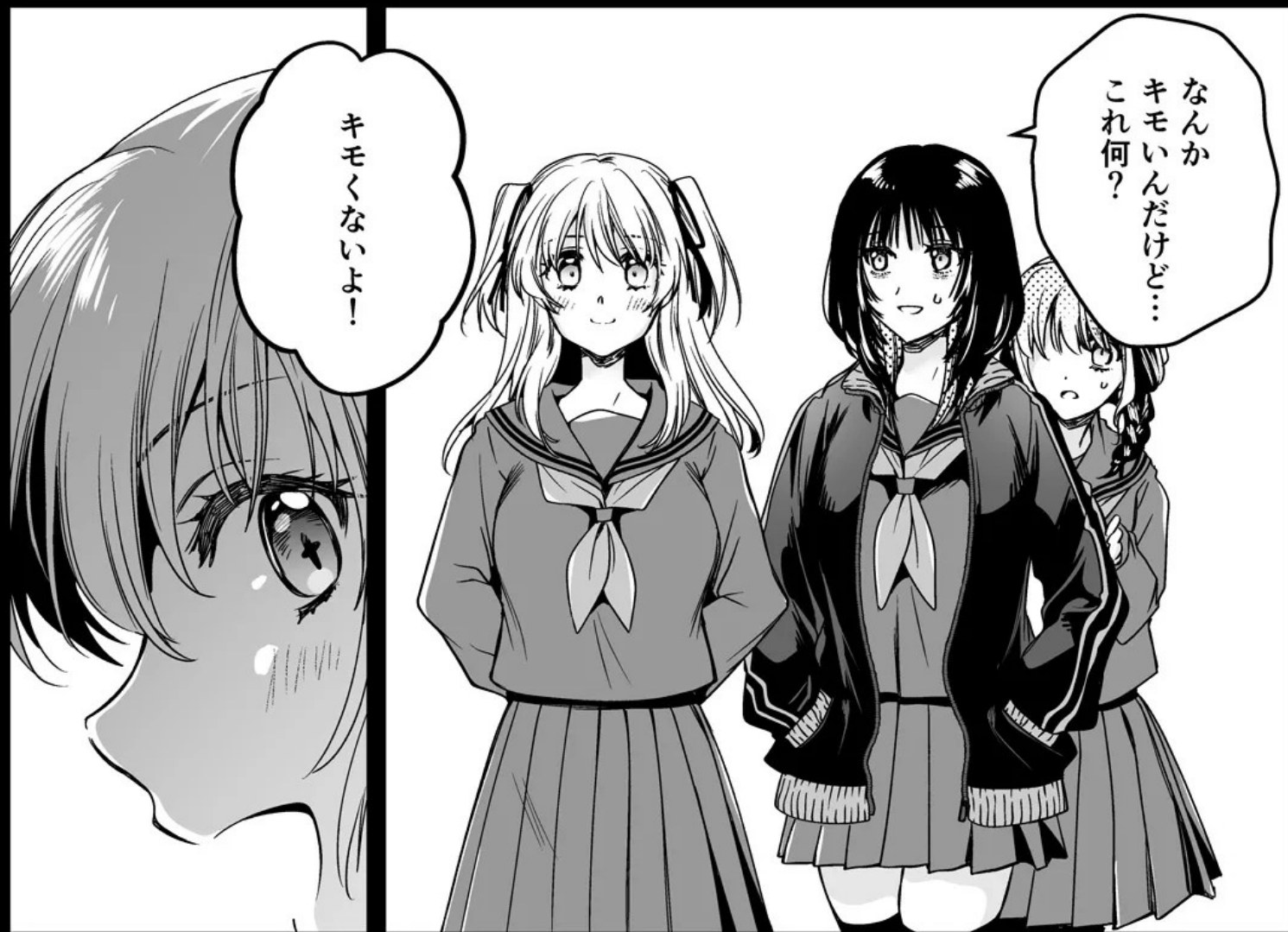
そうだ
真帆ちゃん
は考えすぎなんだよ

私が一歩
踏み出さないと

あのね！







や 待つてよ
仲間とか歓迎で
言われても…

いきなり
何…



あのね！
えっと

これは…なんだっけ
凄く素晴らしい…
外からのそんざいでー

とにかく！
これをこっそり
増やしていく
使命があるの！

その仲間に
なって欲しいの

え〜〜？

いや怖いて

どつきりか
知んないけど
ちよつと
付き合いきれない

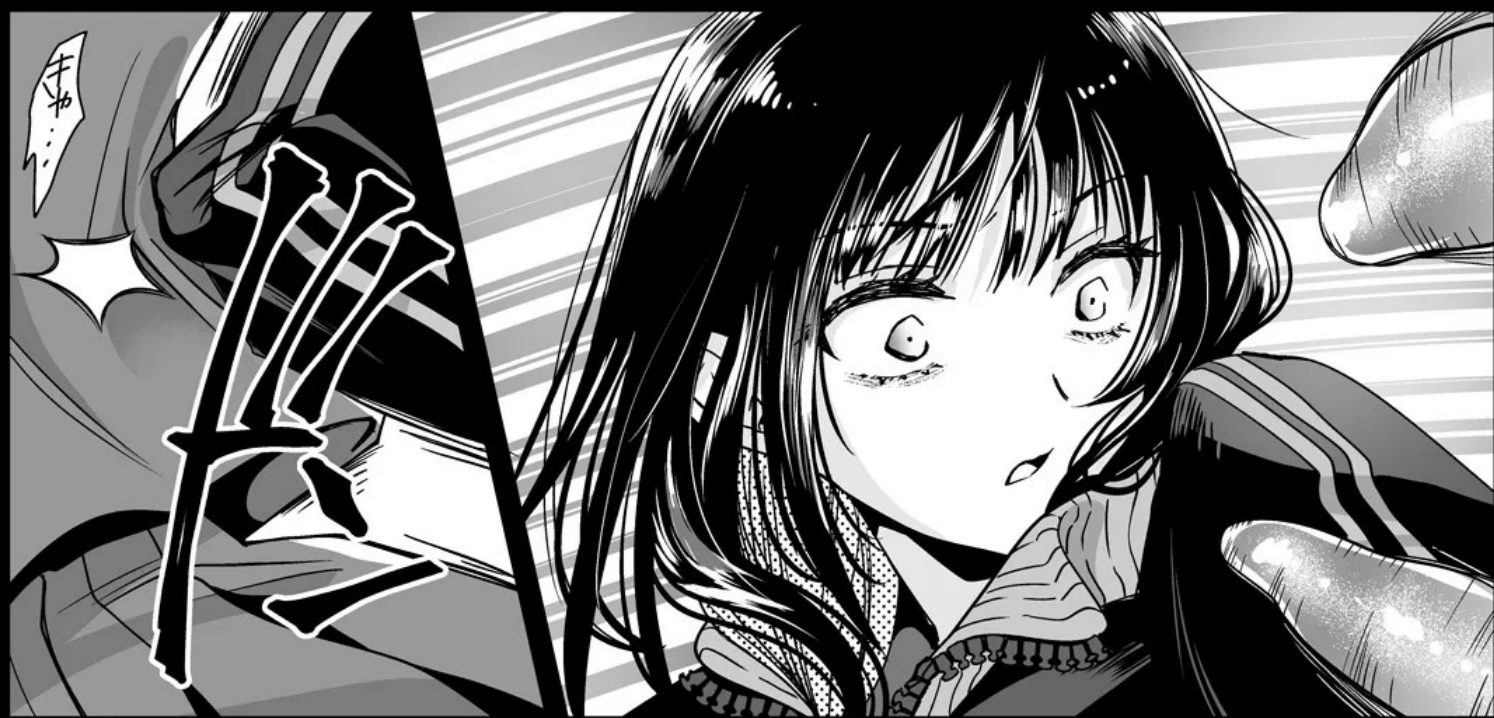
帰ろ茉莉絵

待つてえ

私も最初
怖かったんだけど
なってみれば
わかるんだから！



由佳趣味悪いよ
どうし…





早くしろ!!

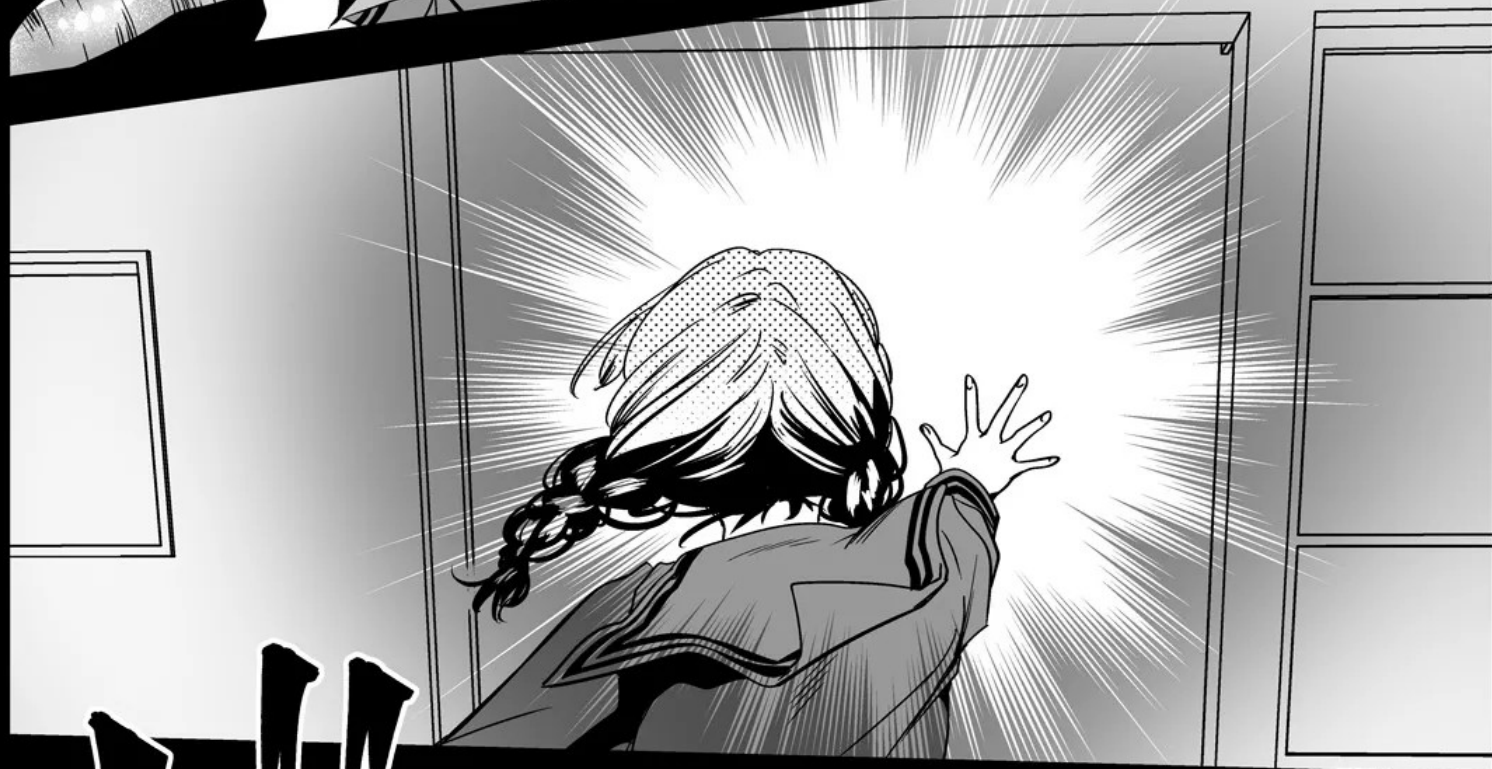
お姉ちゃん!?

逃げて!

なに
これ...ッ

えっ...
でも

...





真帆
ナイス!

たっ
たっ

このまま
逃げられたら
どうする
つもりだったの

えー

あー



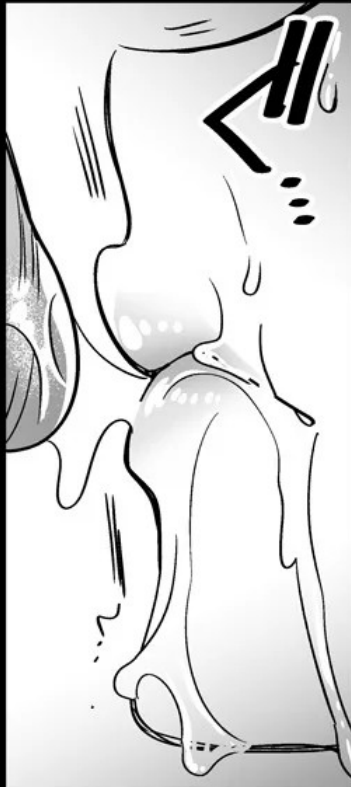
真帆!

由佳...
なんとなく
気になって
来てみれば...



いくら禁足効果が
あるっていつても
あんまり騒いだら
どうなるか
わからないわよ

ごめん
なさい...











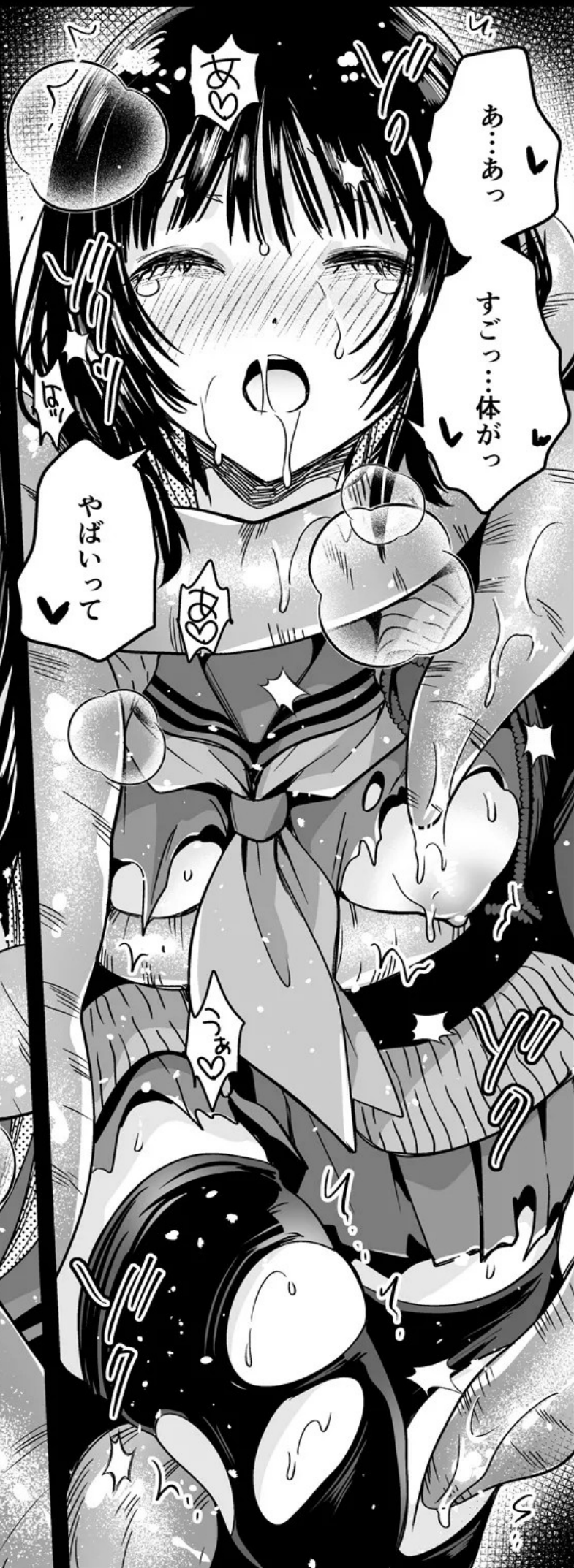






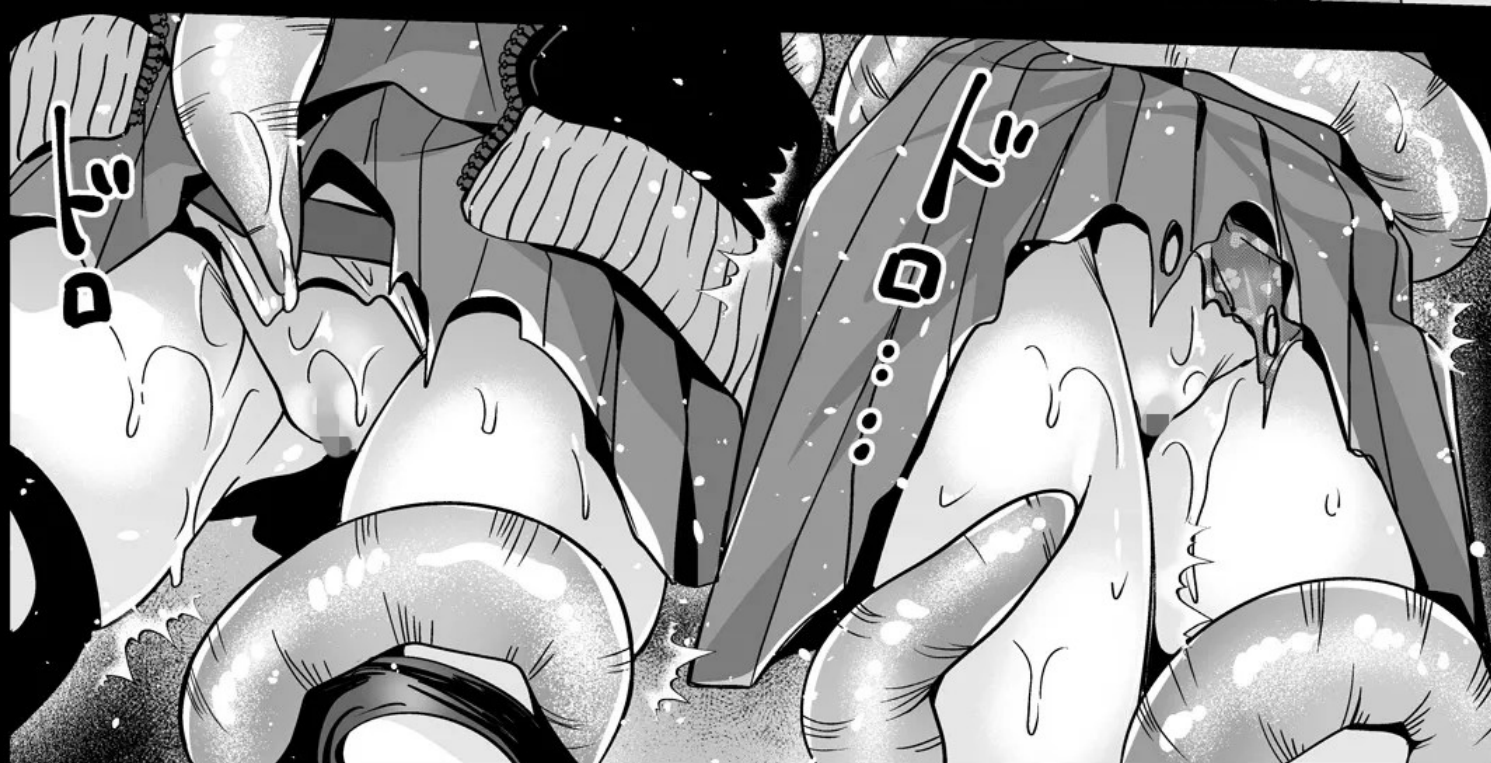
どう?
お姉ちゃん...





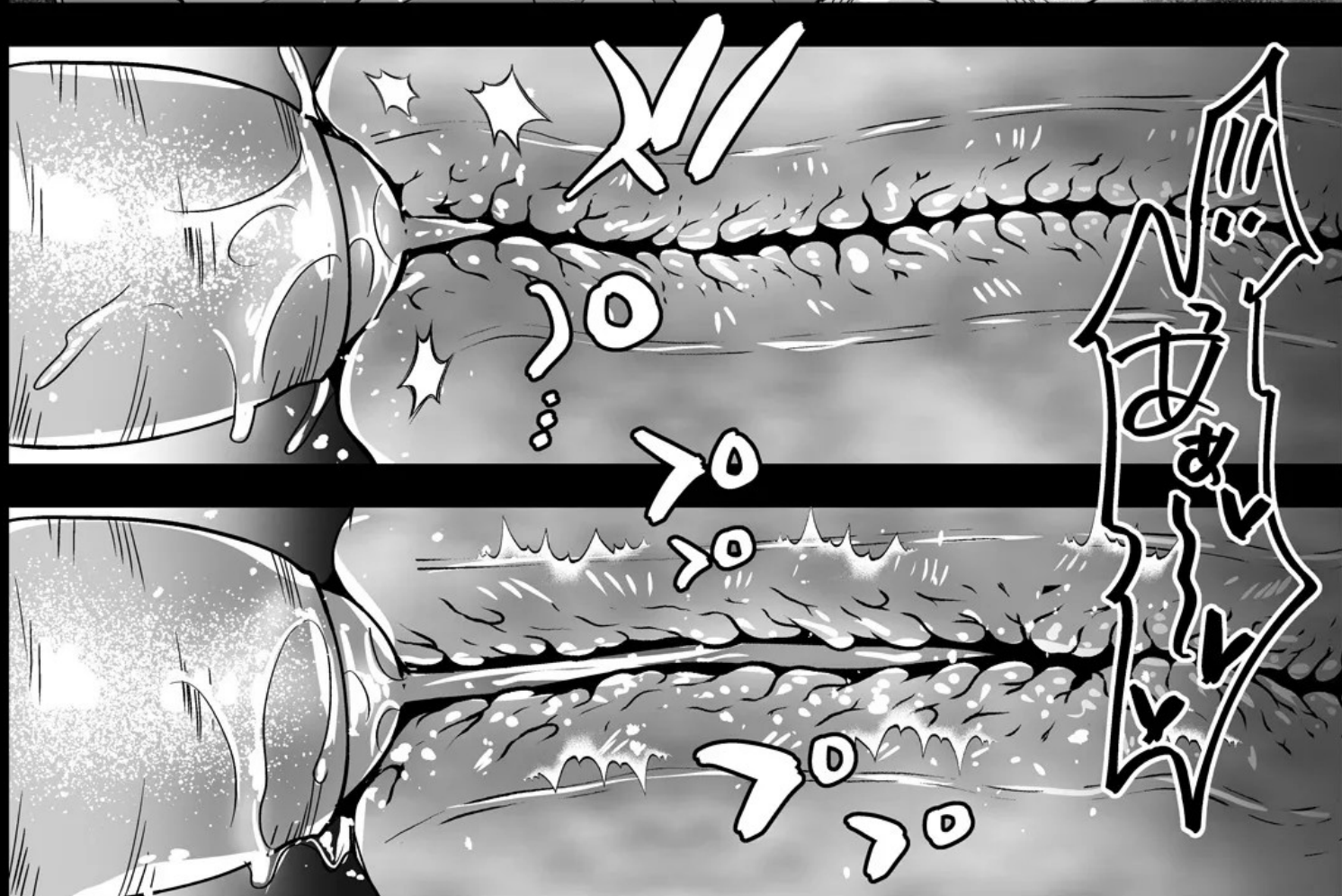




























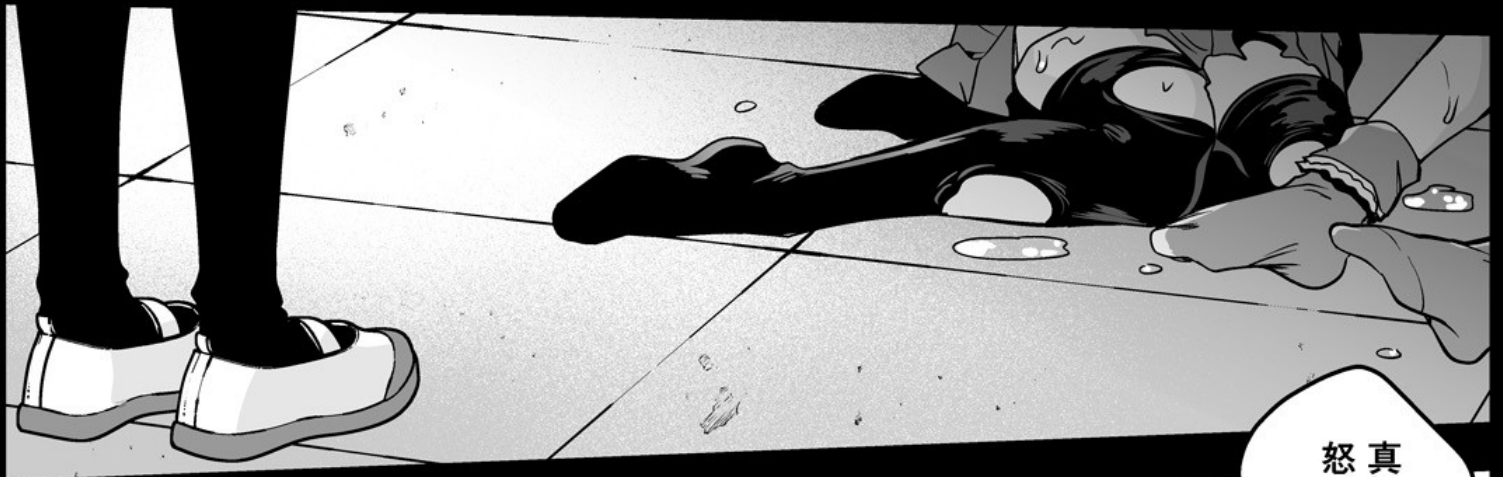












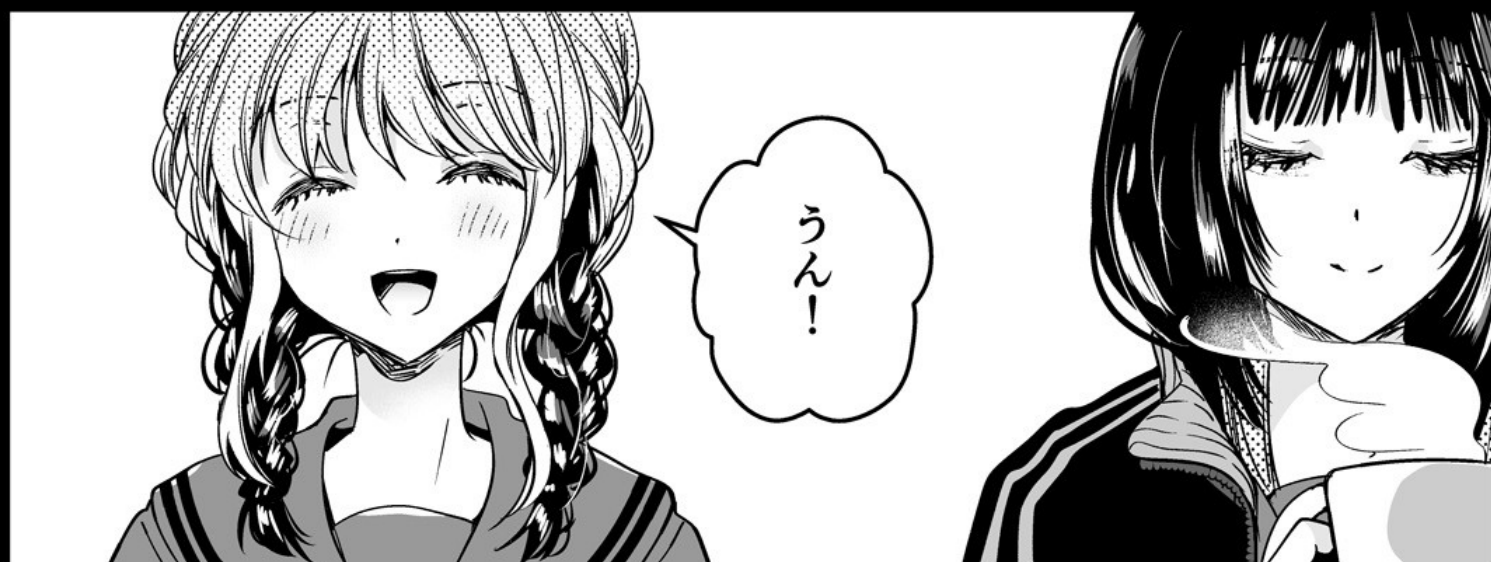
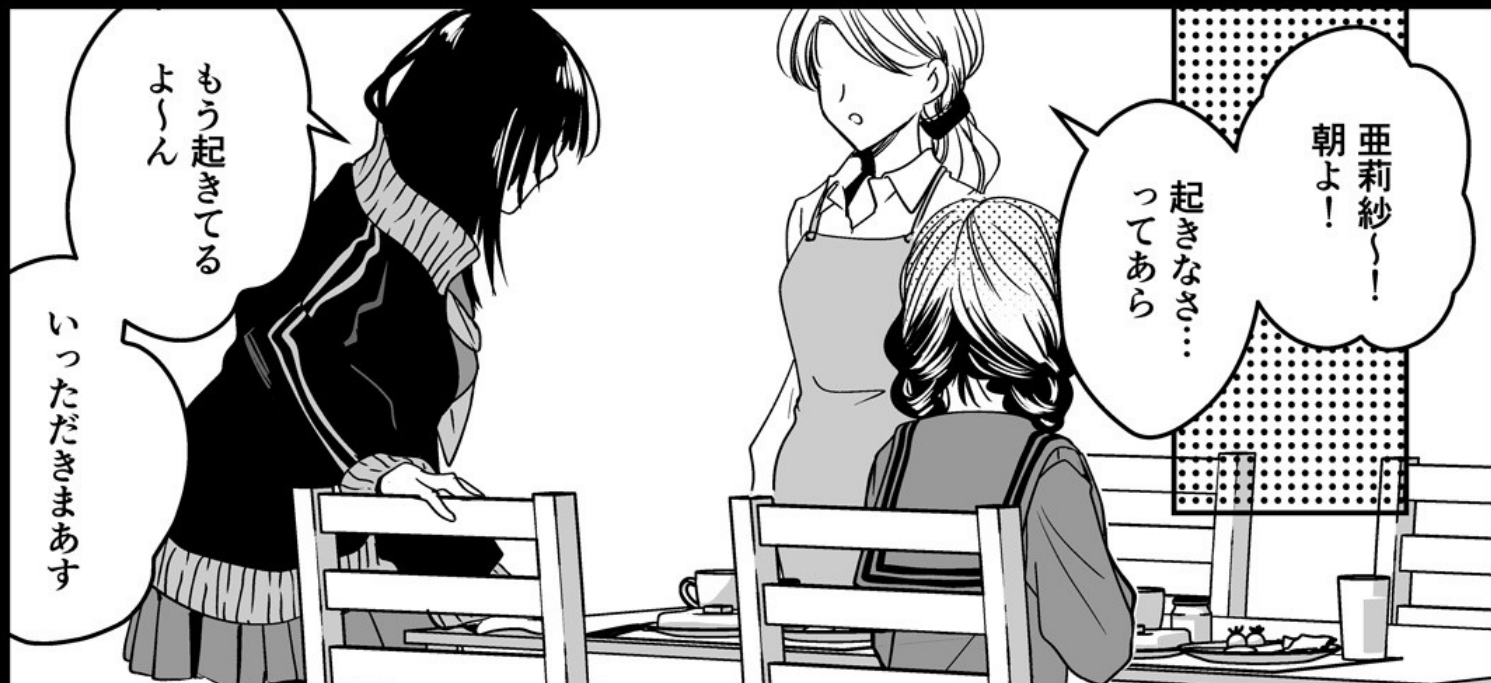


まなんにせよ
やるべき事は
わかったわ

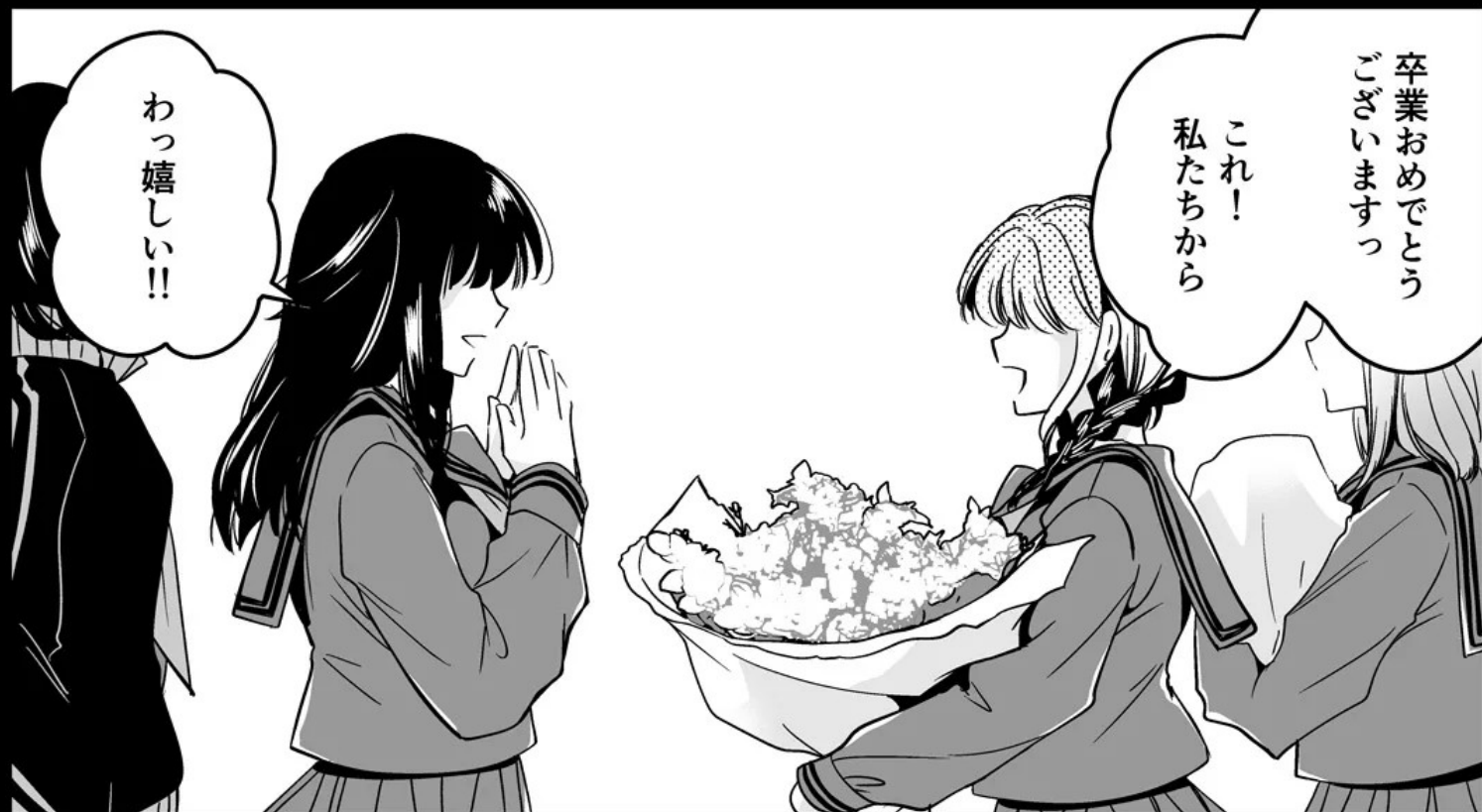
アタシは
1年しかないけど
ここは妹に
なんとかしてもらお

精一杯
頑張ります…!!

これから
よろしくね







卒業おめでとう
ございますっ

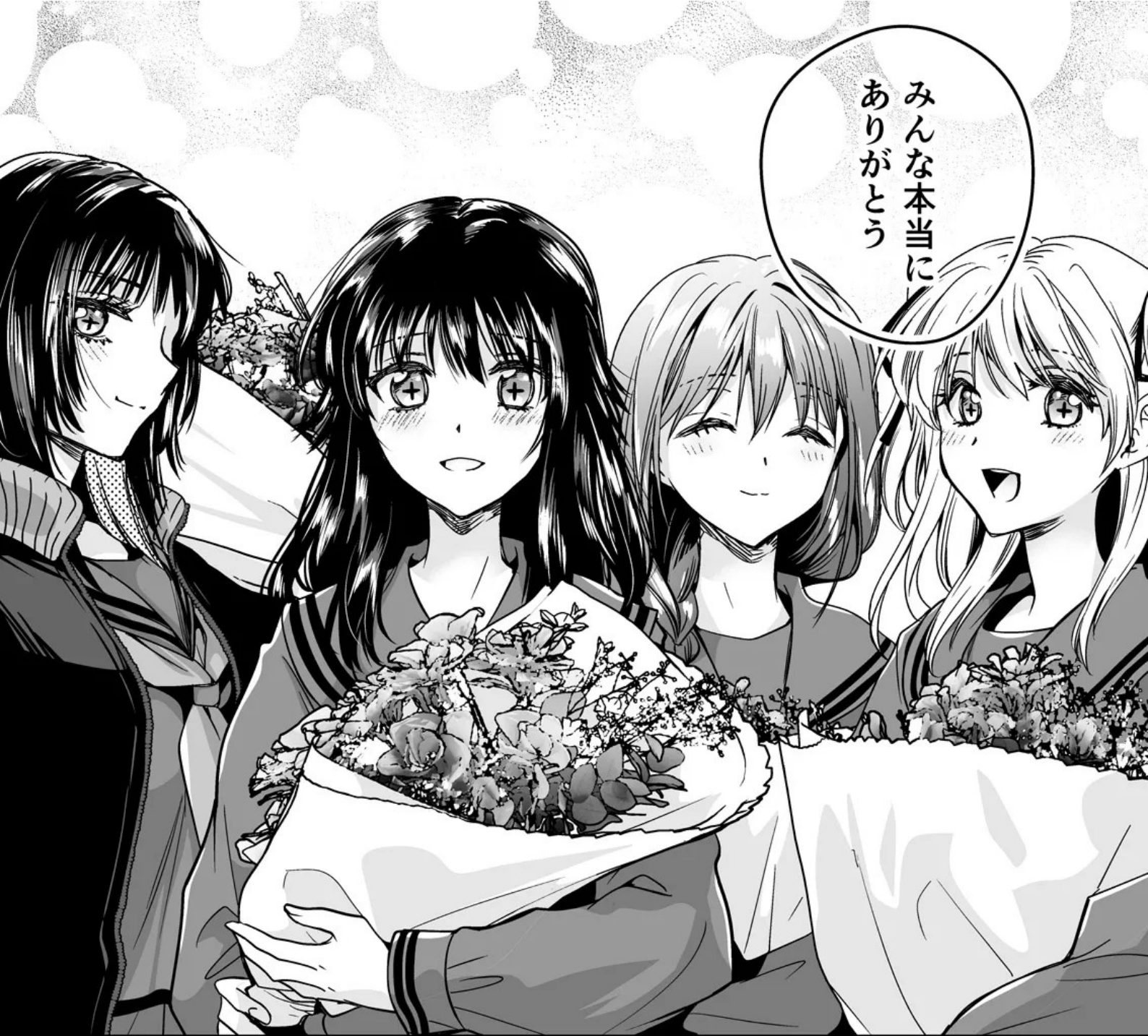
これ！
私たちから

わっ嬉しい！！



今まで
ありがとう
ございました！

絶対にこの幸せを
つないで
みせますっ！



あとがき

1から始まって気が付くと巻数が1と2で構成されている真帆シリーズはこれでおしまいです。
という事で久々にあとがきを書きます。

今回の設定

- ・亜莉紗と茉莉絵は美少女設定なので真帆たちと比べてまつ毛バシバシ
- ・真帆たちの通う高校は美野森(みやもり)という名称

作中に出ていない設定

- ・さつきは勉強に忙しいので基本的に仲間探しは真帆たちに任せている
- ・美央とは適度に連絡を取り合っているがトラブルがない限りはそれぞれのテリトリーでお任せ
- ・作中では『仲間にするには私たちくらいの年齢が最適』とあるが

若すぎると体が耐えられず仲間にできない、20歳を過ぎた頃からは意識を変えづらい、
また16～18歳頃に仲間になっても20歳を過ぎると意識はそのままだが卵を運べなくなるので
仲間を増やす手伝いをする側にまわる

あと、1と2で構成されるなら22はこのシリーズになる？真帆たちの今後は？
という疑問ですが、作者の脳内にある今後の設定をここに書いてこのシリーズは終わりにします！

- ・真帆と由佳は美野森の市職員になって『小道』のある公園の管理事業に関わる
- ・さつきは超進学校の教員になり、有能な生徒たちを仲間にする指揮を執る
- ・美央は広く人脈を築いて、仲間を増やす
- ・亜莉紗と茉莉絵は母の事業を手伝う内に業界人の目に留まり、美人姉妹インフルエンサーとなって若いファンの子を仲間にしていく
- ・美野森高校は茉莉絵の働きで仲間を増やすシステムが安定し、仲間内で真帆の名とともに特別な場所となる
- ・全ての女性を仲間とすると破綻していくので、バランスをとりながら維持していく

こんな感じの世界を、さつき周辺の舞台で描こうと思ってたんですが…！
説明シーンばかりになりそうだったので諦めました！笑

というわけで、22は出るとしたら全く違うお話になると思います。
1からお付き合い下さった読者の方々には本当に感謝しております…！
制服触手シリーズを終わらせるわけではありませんので、
もし22がでましたらまた見てやって下さい。
ありがとうございました！